



平成 30 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 日本プラスチック株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 永野博久  
(コード番号 7291 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 豊田剛志  
電 話 番 号 0544-58-9080

## 平成 30 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 12 日付「平成 29 年 3 月期 決算短信」にて発表しました、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）通期の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

##### (1)平成 30 年 3 月期 連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 115,000	百万円 4,500	百万円 4,000	百万円 2,900	円銭 184.27
今回修正予想 (B)	115,000	3,300	3,400	1,900	112.94
増減額 (B - A)	0	△1,200	△600	△1,000	—
増減率 (%)	0.0	△26.7	△15.0	△34.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	128,652	5,670	5,104	3,986	247.39

##### (2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、連結売上では予想値を据え置いておりますが、利益につきましては、中国での増産による増収効果はあるものの、北米・日本での主力車種の生産減および車両の立上り日程の変更による売上減により大幅な減益となる見込みであり、前回予想に比し営業利益で、1,200 百万円、経常利益 600 百万円、親会社に帰属する当期純利益では中国子会社に係る税金費用の増加等もあり 1,000 百万円それぞれ下回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上